



インストール手順書

株式会社 **ニコン・トリンプル**

(M14001-5)

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

はじめに

本書は、GUIDER ZERO のインストール手順とデータ保守ツール、NT アプリケーションキー管理の操作について記載しています。

GUIDER ZERO の各アプリケーションの操作方法については、付属のスタートアップガイド等を参照して下さい。

目次

はじめに.....	3
インストールの前に.....	4
動作環境.....	4
ライセンス認証方式.....	4
データのバックアップについて.....	4
一部機能の試用について.....	5
インストール.....	6
インストールに必要なもの.....	6
インストール手順.....	6
アンインストール手順.....	11
プログラムのアンインストール.....	11
インストール後のライセンス更新.....	12
インストールの後に.....	13
有償パッケージ「GZ-Robotic PILOT」ご購入時のライセンス認証について.....	13
導入後、ご覧頂きたいマニュアルについて.....	14
コマンドパレットをお使いの方へ.....	14
データ保守ツール.....	15
データ保守ツールの起動.....	15
条件一括保存/呼出、共有素材の一括保存/呼出.....	15
条件保守ツール.....	16
データ保守ツールの保存先について.....	16
NT アプリケーションキー管理.....	17
管理ツール.....	17
ライセンス認証方式：セキュリティキー方式.....	17
取り外し中の残り時間の確認と通知について.....	18
ライセンス認証方式：オンライン認証方式.....	19
アクティベーション中の残り時間の確認と通知について.....	20
注意事項および制限事項.....	21

注意

Windows 10 環境での操作手順の違いについて

本書に記載の手順は、Windows 10 環境では以下のようにご利用下さい。

- ◆ スタイラスペンやマウスで利用することを基本とし「タブレットモード」ではなく「デスクトップモード」でご利用ください。
- ◆ 「コントロールパネル」は、「スタート」をクリックして表示されたアプリ一覧の「Windows システムツール」内に存在します。

Windows 8/8.1 環境での操作手順の違いについて

本書に記載の手順は、Windows 8/8.1 環境では以下のようにご利用下さい。

- ◆ スタートメニューの[プログラム]-[ニコン・トリンブル]-[TOWISE]から起動するアプリケーションは、「全てのアプリ」ウィンドウから起動してください。
- ◆ 「コントロールパネル」は、デスクトップ画面から[Windows]+[I]ショートカットキーで表示されるチャームから開くことができます。

インストールの前に

動作環境

GUIDER ZERO の動作環境については、弊社 HP の「GUIDER ZERO Special Site」、またはリリース資料をご覧ください。

ライセンス認証方式

GUIDER ZERO のライセンス認証方式には大きく以下の 2 つの方式があります。

- ◆ セキュリティキー方式
- ◆ オンライン認証方式

セキュリティキー方式

GUIDER ZERO を実行する為に必要なセキュリティキーには、ソフトキータイプと USB メモリーキータイプがあります。

USB メモリーキータイプ



※USB メモリーとしても利用でき、特別なドライバーソフトを必要としないタイプ

センチネルソフトキータイプ



※専用のドライバーソフトが必要なタイプ。(ドライバーソフトは本インストーラで自動的にインストール)

注意

センチネルソフトキータイプの利用について

- ◆ コンピューターへ初めて GUIDER ZERO をインストールする場合は、インストールの前にセキュリティキーを接続しないようご注意ください。
- ◆ インストール前にセキュリティキーを接続した場合、自動的に表示される Windows ドライバーのセットアップ画面は、必ず「キャンセル」して下さい。

オンライン認証方式

インターネット上のサーバーでライセンスされたコンピュータを管理する方式です。

GUIDER ZERO を利用するにあたって、USB メモリーキーやセンチネルソフトキーは不要です。

GUIDER ZERO を利用するには、インターネットへの接続環境が必要です。

データのバックアップについて

GUIDER ZERO の再インストールや、アンインストールでは、作成したデータや設定内容が削除されることはありませんが、万一に備え、インストールの前にはデータをバックアップすることをお勧めします。また、大切なデータは定期的にバックアップすることをお勧めします。

一部機能の試用について

GUIDER ZERO の基本部は無償でご利用いただくことができ、GUIDER ZERO の基本部だけをインストールする物件をニコントリブルホームページでダウンロードすることができます。

この場合、有償アプリのご購入がない環境ですが、一部の有償機能は初めてのインストールから一定期間試用することができます。

この試用は有償アプリをご購入いただいたお客様も同様に提供しています。

試用提供機能をご購入されていない場合、それら機能が初めてのインストールから一定期間試用することができます。

インストール完了後、GUIDER ZERO を起動してリボン [ヘルプ (タブ)] - [バージョン情報] を開くと、どのような期間でどのような機能に制限がかかるかの代表的な内容を確認することができます。



インストール

インストールに必要なもの

- ◆ 新規ご購入時に添付された「ユーティリティご提供用 USB メモリ」、あるいはニコントリプルホームページからダウンロードした GUIDER ZERO インストーラファイル
- ◆ ライセンスコード通知書またはプログラム管理情報
- ◆ インターネット環境（オンライン認証方式の場合）

インストール手順

(1) インストーラの起動

インストーラファイル（GuiderZeroSetup.exe）をエクスプローラでダブルクリックする等の操作を行い起動します。

注意

セキュリティキー方式のライセンス認証方式で、コンピュータへ初めて GUIDER ZERO をインストールする場合は、セキュリティキーを接続せずにインストールを開始してください。

(2) インストールの開始



インストールが開始します。以降、画面の内容を確認しながら「次へ(N)」をクリックします。

※インストール済みの環境への上書きインストール時は、本書に記載のインストールフォルダの変更はできません。インストールフォルダの変更が必要な場合は、アンインストール後にインストールして下さい。

ポイント バージョンアップ

保守契約にご加入のお客様がバージョンアップインストールされる場合、上書きインストールでそのまま新バージョンのインストールが可能です。

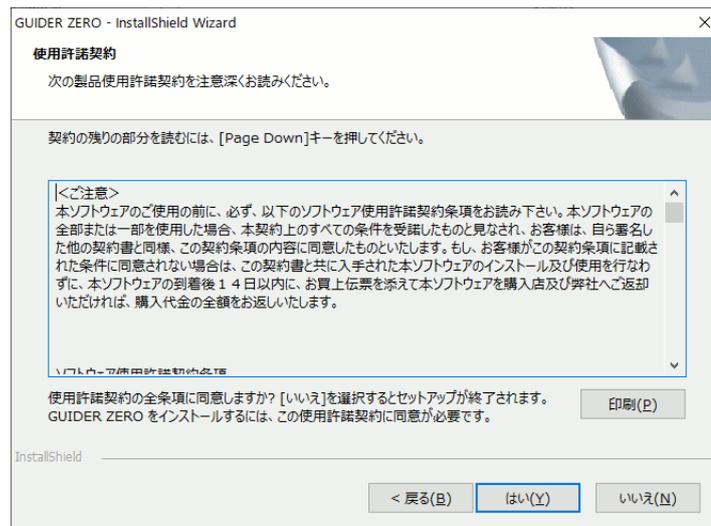
※ 例えば Ver.1.1.5.0 から Ver.2.3.0.0 へのバージョンアップインストールなど

上書きインストールとなるときは、上の画面ではなく、下のような画面を表示しますのでインストール処理を継続してください。



ただし、バージョンアップのリリース直前に保守契約へ加入された場合はインストールできない可能性があります。そのような状況に該当するお客様へは、別途プログラム管理情報を更新し、ご案内をお送りいたします。

(3) 使用許諾契約への同意



インストールが始まります。使用許諾契約に同意の上、「はい(Y)」をクリックします。

(4) プログラム管理情報更新の選択

上書きインストール時のみ



このページは、既に GUIDER ZERO をインストール済みの環境に上書きインストールする場合のみ表示されます。

プログラム管理情報を更新するかしないかを選択して、「次へ(N)」をクリックします。

更新しない場合は**(7) セットアップ内容の確認**へ進みます。

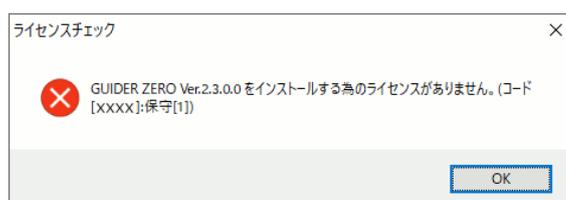
更新する場合は**(5) ライセンス方式の選択**へ進みます。

ポイント バージョンアップ

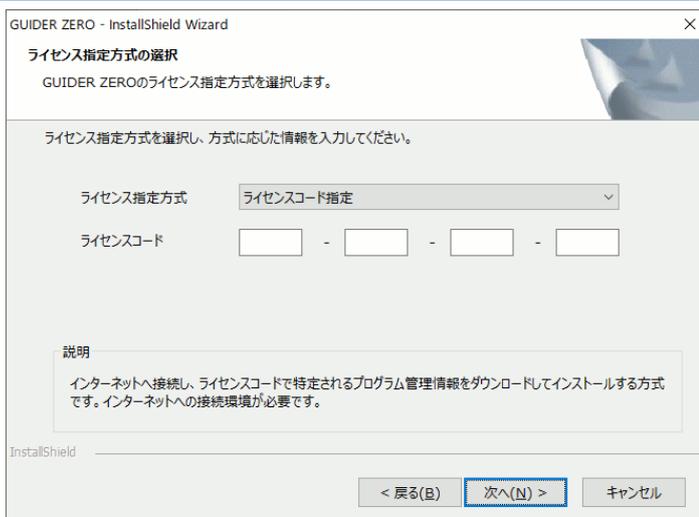
保守契約にご加入のお客様がバージョンアップインストールされる場合、「プログラム管理情報を更新しない」を選択して「次へ(N)」をクリックしてください。そのまま新バージョンのインストールが可能です。

保守契約に未加入のお客様やバージョンアップのリリース直前に保守契約に加入されたお客様の場合、バージョンアップを上書きインストールできません。

そのような場合は下のようなメッセージを表示し、バージョンアップインストールを継続できません。



(5) ライセンス方式の選択



ライセンス方式を選択し、方式に応じた情報を入力して「次へ(N)」をクリックします。

ライセンス方式と入力内容についての詳細は、次頁を参照してください。

ライセンス方式について

◆ライセンスコード指定



ライセンスコード通知書に記載のライセンスコードを入力します。

※「次へ(N)」をクリックすると、インターネットへ接続してプログラム管理情報を取得します。インターネットに接続できない環境でインストールする場合は、下記「プログラム管理情報ダウンロードツール」をご利用の上、「プログラム管理情報パス指定」でインストールしてください。

◆プログラム管理情報パス指定



プログラム管理情報が保管されているパスを指定します。

ポイント

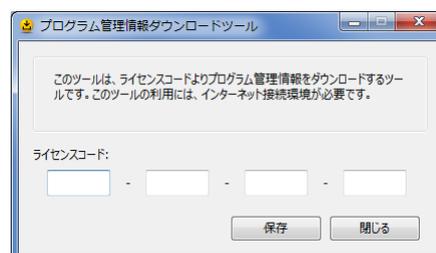
「ライセンスコード指定」モードについて

「ライセンスコード指定」モードは、GUIDER ZERO Ver.1.1.0.0 から対応された新しいプログラム管理情報の提供方法です。製品をご購入の際に送付される「ライセンスコード通知書」に記載されたライセンスコードを入力して、インターネット経由でライセンスを取得する方式となっていますので、インストールにはインターネット接続が必要です。

ポイント

「プログラム管理情報ダウンロードツール」について

インターネットに接続できない環境では、「ライセンスコード指定」モードでインストールすることはできませんので、あらかじめインターネット接続可能な環境でプログラム管理情報をダウンロードし、「プログラム管理情報パス指定」モードでインストールして下さい。プログラム管理情報のダウンロード用ツールは、新規ご購入時添付の「ユーティリティご提供用 USB メモリ」に保管されています。



(6) インストール先・データ保管先の選択

新規インストール時のみ



インストール先のフォルダを設定し、「次へ(N)」をクリックします。

以降、データ保管先の選択画面が続きます。

それぞれのフォルダについては、次頁を参考に設定して下さい。

※各フォルダの設定先には十分な空き容量を確保して下さい。

フォルダ設定の概要とフォルダ初期値

※()内は各設定フォルダの初期値

◆インストール先フォルダ (C:\Program Files\Nikon-Trimble)

プログラムファイルをコピーする場所を指定します。

※ 約 400M 程度の空き容量が必要です。

◆データ保管先 (システムデータ) (C:\TOWISE_Data)

各種設定情報やパーツ (点・線・面・混合)、システムデータを保管する場所を指定します。

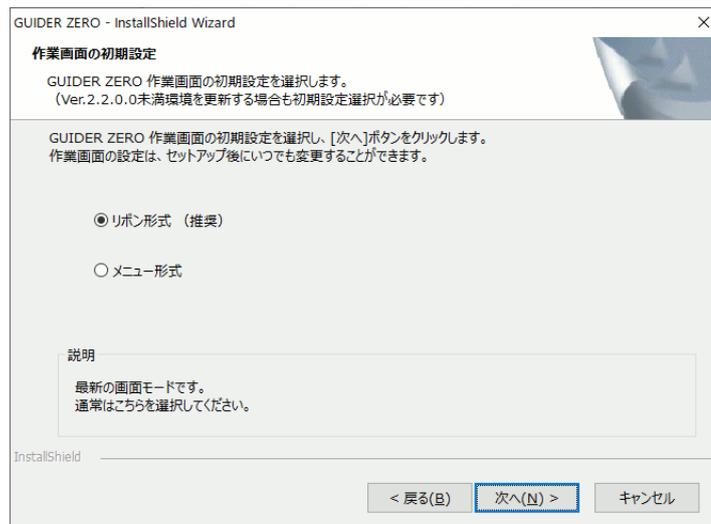
※ ユーザーカスタマイズデータもこの場所に保管されます。

※ 約 500M 程度の空き容量が必要です。

注意

各フォルダにネットワーク上のフォルダを指定することはできません。また、動作の安定性や作業中データの保全に影響がないよう、ローカルコンピュータ内の固定ハードディスク上のフォルダを指定して下さい。

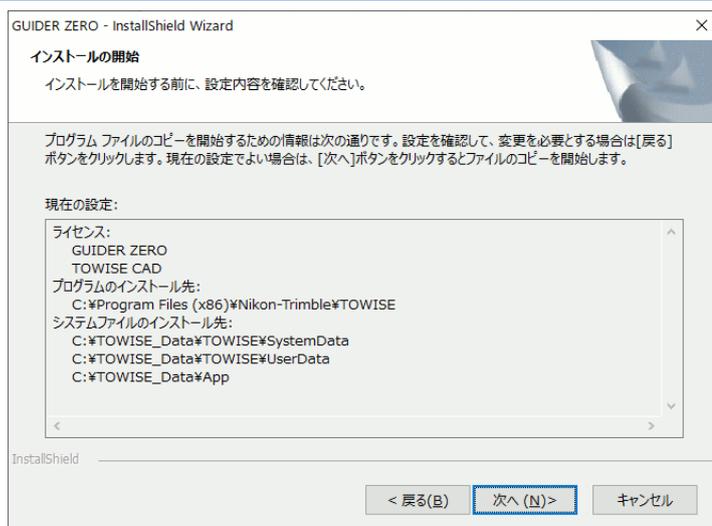
(7) 作業画面初期化モードの選択



新規インストール、またはVer.2.2.0.0未満の既存環境へ上書きインストールする場合は、作業画面の初期化モードを選択します。

「リボン形式」または「メニュー形式」を選択して、「次へ(N)」をクリックします。

(8) セットアップ内容の確認

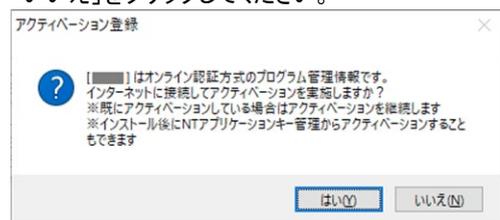


導入内容の確認が表示されます。

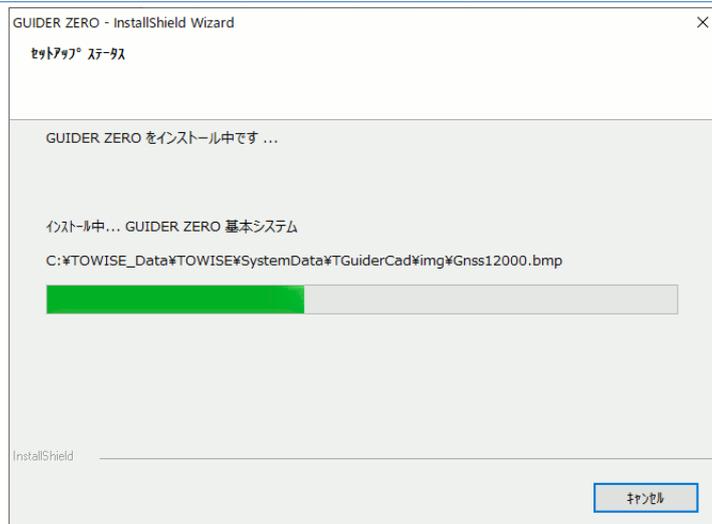
「次へ(N)」をクリックすると、インストールが開始します。

ポイント

プログラム管理情報がオンライン認証方式の場合は、NT アプリケーションキー管理のインストールの後に、インターネットに接続してアクティベーションを実行するかの確認メッセージを表示します。その場でアクティベーションする場合はインターネットに接続されていることを確認し「はい」を、今はアクティベーションしない場合は「いいえ」をクリックしてください。



(9) セットアップ中



セットアップ中の進捗が表示されます。

ポイント

- ◆ コンピュータに初めて GUIDER ZERO をインストールする場合は、必要に応じて「セキュリティ キードライバー」がインストールされます。
- ◆ 自動的に「NT アプリケーション キー管理」がインストールされます。

アンインストール手順

GUIDER ZERO をコンピュータから削除します。
プログラムをアンインストールしても、作成したデータや設定が削除されることはありません。

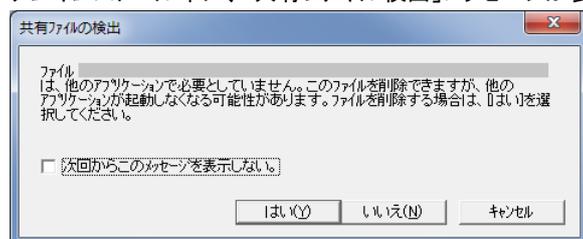
プログラムのアンインストール

1. ご利用の OS に応じたアンインストール機能を起動します。
2. 「GUIDER ZERO」を選択します。
3. [アンインストール]をクリックします。



注意

アンインストール中に、「共有ファイル検出」メッセージが表示される場合があります。



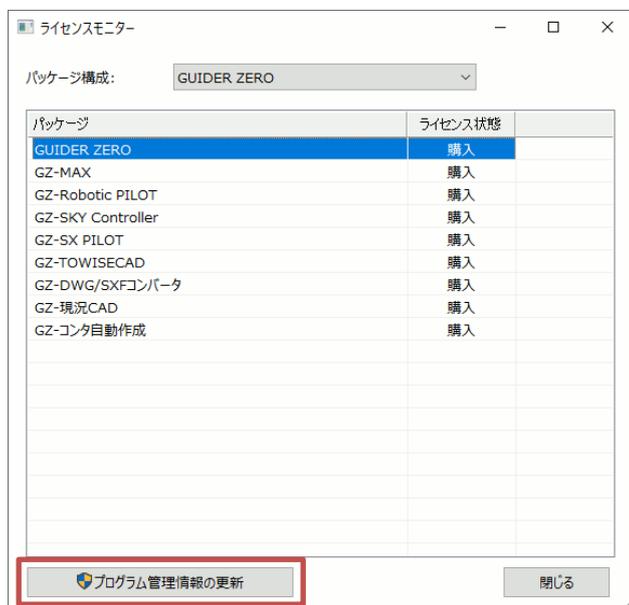
メッセージが表示された場合は、「次回からこのメッセージを表示しない」を選択し、「いいえ」をクリックして下さい。共有ファイルは、他のソフトウェアでも共通利用している可能性があります。誤って削除すると動作に支障が出る場合がありますのでご注意ください。

インストール後のライセンス更新

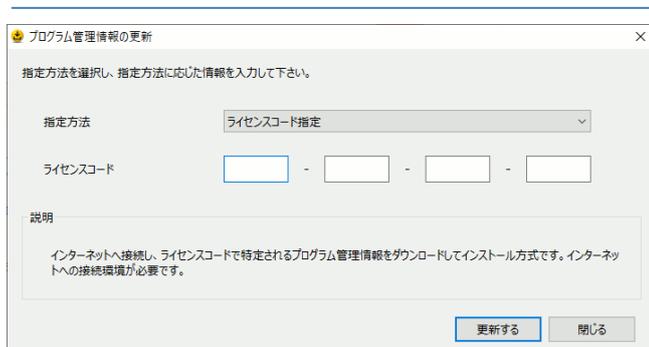
オプションパッケージを追加購入した場合は、プログラムを再インストールすることなくプログラム購入情報だけを更新することができます。

ライセンスモニターの起動

スタートメニュー>ニコン・トリプル>TOWISE>ユーティリティ>ライセンスモニター



プログラム管理情報の更新をクリックすると、「プログラム管理情報の更新」ダイアログが起動します。



指定方式を選択し、ライセンスコードまたはプログラム管理情報パスを入力してプログラム管理情報を更新します。

「NT アプリケーションキー管理から取得」を選択した場合、NT アプリケーションキー管理が管理しているプログラム管理情報の一覧がキーのドロップダウンリストに表示されますので、その一覧の中から選択します。

注意

更新内容によっては、プログラムの再インストールが必要になる場合があります。

インストールの後に

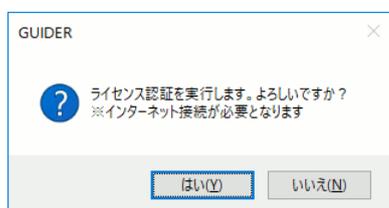
有償パッケージ「GZ-Robotic PILOT」ご購入時のライセンス認証について

有償パッケージ「GZ-Robotic PILOT」でトータルステーションと直接 Bluetooth 接続する機能を利用する場合、以下の操作で「Trimble ライセンス認証」を実施する必要があります。
 なお、Trimble ライセンス認証にはインターネット接続環境が必要となります。
 ※有償パッケージ「GZ-Robotic PILOT」を未購入の場合、以下の操作は必要ありません

インストール完了後、GUIDER ZERO を起動してリボン [ヘルプ (タブ)] - [Trimble ライセンス認証] をタップします。



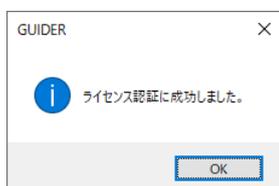
インターネット接続されていることを確認して《はい》をタップします。



「ユーザーアカウント制御」画面を表示します。《はい》をタップします。



認証に成功した場合は以下の画面を表示します。



認証に失敗した場合は、インターネットの接続状態を確認して再度実行してください。

補足

Trimble ライセンス認証の情報は Windows 環境に保管しますので、一度認証すれば次回以降は、インターネット環境は必要ありません。
 また、GUIDER ZERO の再インストールでは再度ライセンス認証を行う必要はありませんが、OS のリカバリーを行った場合はライセンス認証が再度必要となります。ご注意ください。

導入後、ご覧頂きたいマニュアルについて

GUIDER ZERO を導入後、基本的な操作を習得いただくために「スタートアップガイド」をご用意しています。

インストール完了後、GUIDER ZERO を起動してリボン [ヘルプ (タブ)] - [スタートアップガイド] を開くと、AcrobatReaderなどが起動し、該当文書を表示します。



GUIDER ZERO を最大限に活用するにはシステムの各機能やコマンドに関する理解を深めていただくことが必要です。

システムの各機能や各コマンドはそれぞれヘルプをご用意しています。通常は機能を利用している過程で F1 キーを押すと該当の説明参照が行えます。これらを製本して1冊にまとめた「リファレンスマニュアル」をご用意しています。

インストール完了後、GUIDER ZERO を起動してリボン [ヘルプ (タブ)] - [リファレンスマニュアル] を開くと、AcrobatReaderなどが起動し、該当文書を表示します。



コマンドパレットをお使いの方へ

GUIDER ZERO 基本部だけをご利用だった方が有償アプリのご購入後に初めてインストールされたとき、あるいは、新コマンドが追加されたようなバージョンに更新した際、コマンドパレットの情報更新が必要です。

コマンドパレットは利用状況に応じてカスタマイズできるようになっており、あるバージョンから追加されたというようなコマンドは自動的に表示されません。そのようなコマンドを表示するためにパレットの初期化あるいはパレットへコマンドの追加をする必要があります。

この調整は、コマンドパレット上でマウスの右クリックで表示されるポップアップから [メニュー設定] を選択して開く設定画面で行います。画面での操作は次を参考に行ってください。

GUIDER ZERO リファレンスマニュアル

「7.作業画面」 → 「7.3 コマンドパレット」 → 「メニュー設定」

GUIDER ZERO ヘルプ

「作業画面」 → 「ドッキングウィンドウ・コマンドパレット」 → 「メニュー設定」

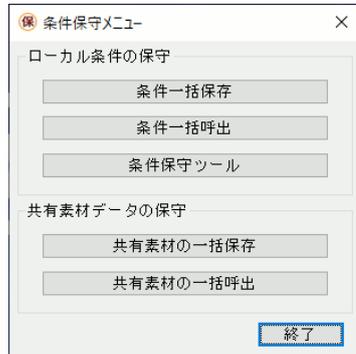
「操作手順」に記載の「初期化」を行うか「コマンドの追加」で調整します。カスタマイズしていない場合は「初期化」をお勧めします。なお、メニュー [コマンド] にはそのようなコマンドも全て登録されています。

データ保守ツール

各アプリケーションで設定した条件や書式、パーツデータを外部メディアへ保存、または呼び出します。

データ保守ツールの起動

スタートメニューの「プログラム」 「ニコン・トリンプル」 - 「TOWISE」 - 「ユーティリティ」 から、「データ保守ツール」 をクリックします。



ローカル条件の保守

- ・条件一括保存
- ・条件一括呼出
- ・条件保守ツール

すべての条件データを一括保存します。
条件一括保存のデータ呼び出します。
条件を選択して保存・呼出を行います。

共有素材データの保守

- ・共有素材の一括保存
- ・共有素材の一括呼出

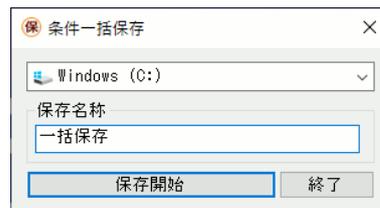
すべての共有素材を一括で保存します。
共有素材の一括保存データ呼出します。

条件一括保存/呼出、共有素材の一括保存/呼出

操作方法

「条件一括保存」

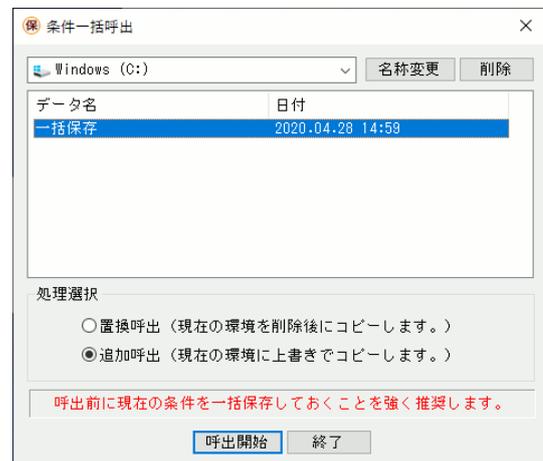
保存先ドライブを選択し、保存名称を入力して保存を開始します。



「条件一括呼出」

データが保存されているドライブを選択します。表示されたデータから目的のデータを選択します。

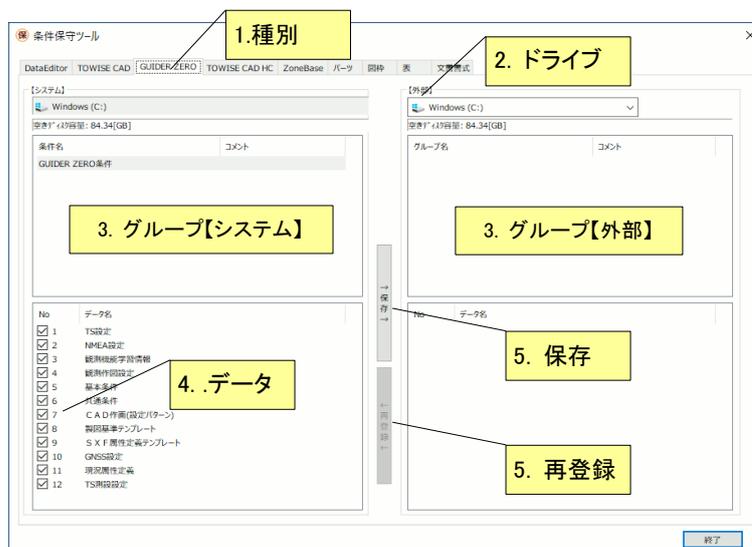
呼出し処理を選択して、呼出しを開始します。



条件保守ツール

操作方法

1. 種別を切り替えます。
2. ドライブを選択します。
3. グループを選択します。
【システム】と【外部】のグループを対応付けて宛先を指定します。宛先にグループが無い場合は自動的に作成し、同じ名前前で登録されます。
4. データにチェックを付けます。
5. 【システム】から【外部】へ保存する場合は「保存」、【外部】から【システム】への登録の場合は「再登録」をクリックします。



※【システム】は、現在の実行環境【外部】は、保存先を表わします。

データ種別

データ保守ツールで扱うデータは、以下の通りです。

- ◆ 「DataEditor」 : DataEditor で使用した測量計算条件や CAD 編集の設定です。
- ◆ 「TOWISE CAD」 : TOWISE CAD で使われる CAD 編集の設定です。
- ◆ 「GUIDER ZERO」 : GUIDER ZERO で使われる観測や CAD 編集の設定です。
- ◆ 「TOWISE CAD HC」 : TOWISE CAD HC で使われる点群処理や CAD 編集の設定です。
- ◆ 「パーツ」 : 点・線・面・混合パーツで作成したパーツです。
- ◆ 「図枠」 : 図枠作成ツールで作成した図枠書式です。
- ◆ 「表」 : 表作成ツールで作成した表様式です。
- ◆ 「文書書式」 : 定型書式作成ツールで作成した文書様式です。

GUIDER ZERO では通常「DataEditor、TOWISE CAD HC、図枠、文書書式」は使用せず、「パーツ、表」も保有ライセンス状態によっては利用しないものです。

データ保守ツールの保存先について

データ保守ツールで保存したデータのフォルダ名は、以下の通りです。

- ◆ 「条件一括保存」 : x:¥VmapsBak
- ◆ 「共有素材の一括保存」 : x:¥VmapsShareBak
- ◆ 「条件保守ツール」-[DataEditor] : x:¥SVY_JDT
- ◆ 「条件保守ツール」-[TOWISE CAD] : x:¥TW_JDT
- ◆ 「条件保守ツール」-[GUIDER ZERO] : x:¥GZ_JDT
- ◆ 「条件保守ツール」-[TOWISE CAD HC] : x:¥HC_JDT
- ◆ 「条件保守ツール」-[パーツ・表・図枠・文書書式] : x:¥VmapsAppData.bak

※x:は保存先に指定したドライブになります。

NTアプリケーションキー管理

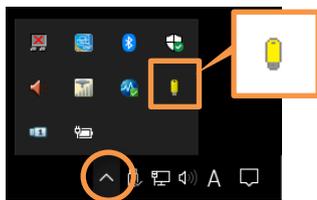
NT アプリケーションキー管理ツールは GUIDER ZERO と同時にインストールされ、キーコード（ユーザーコード）とアプリケーションの関係を管理します。NT アプリケーションキー管理ツールを利用して、セキュリティキーを接続せずに GUIDER ZERO を利用できるように一定時間キーを取り外すこと（セキュリティキー方式の場合）や、ライセンスのアクティベーションやその解除といった操作（オンライン認証方式の場合）を実行できます。

ライセンス認証方式

セキュリティキー方式	GUIDER ZERO を実行する為にセキュリティキーが必要な方式です。セキュリティキーには、ソフトキータイプと USB メモリーキータイプがあります。
オンライン認証方式	インターネット上のサーバーでライセンスされたコンピュータを管理する方式です。 GUIDER ZERO を利用するにあたってセキュリティキーは不要です。 GUIDER ZERO を利用するには、インターネットへの接続環境が必要です。

管理ツール

NT アプリケーションキー管理がインストールされると、タスクバーの通知領域に「NT アプリケーションキー管理ツール」が登録されます。



ポイント

アイコンをドラッグしてタスクバーヘッドロップすると、アイコンを常に表示しておくことができ、現在の状態の確認や、ツールダイアログの表示といった操作が簡単になります。



アイコンをクリックすると、NT アプリケーションキー管理ツールのダイアログが開きます。ダイアログで選択中のキーのライセンス認証方式に応じてダイアログの外観が変わり、キーに対して実行可能な操作が異なります。

ライセンス認証方式：セキュリティキー方式

アプリケーションの利用に、センチネルキーや USB メモリーキーといったセキュリティキーが必要な方式です。セキュリティキーの取り外しなどの操作を実行できます。



取り外し

一定時間セキュリティキーを取り外した状態で GUIDER ZERO を利用できるように設定します。取り外し状態でアプリケーションを利用できる時間は最長 24 時間です。

期限延長

取り外し期限を 24 時間後に更新します。

取り外し解除

取り外しを解除して通常の状態に戻します。

ポイント

これらの操作は、アイコンを右クリックして表示されるポップアップメニューから実行することもできます。

キーの取り外し

セキュリティキーをコンピュータに接続し、[取り外し] をクリックします。処理に成功すると、アイコン形状が変化します。



取り外し可能なセキュリティキーの種類は、以下の通りです。

- ◆ スタンドアローン センチネルソフトキー
- ◆ NT ネットワークライセンス チェックアウトキー



注意: 以下のキーは取り外しできません

- ◆ USB メモリーキー
- ◆ NT ネットワークライセンス サーバーキー



注意

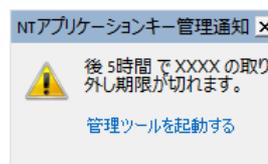
- ✓ 屋外利用中など、キーの接続が操作性に影響があると思われるフェーズで**一時的に取り外す**ことを目的とした機能です。
- ✓ **取り外しをしても、キーは必ず携帯してください。**

取り外し中の残り時間の確認と通知について

セキュリティキーの取り外し設定中は、残り時間を通知領域のアイコン形状で表現します。



また、一定時間が経過すると、画面の右下に通知メッセージを表示します。キーの取り外し中は、アイコン形状と通知メッセージで残り時間を意識しながら作業してください。



ポイント

キーの取り外し設定中でも、コンピュータにセキュリティキーを接続すれば、残り時間を意識せずに GUIDER ZERO を利用できます。また、キーを接続しておく事で自動的に残り時間が延長されます。

取り外し期限の延長

取り外し期限の延長は、セキュリティキーを接続し、以下のいずれかの方法で行うことができます。

- ◆ NT アプリケーションキー管理ツールより、[期限延長] をクリックする。
- ◆ GUIDER ZERO アプリケーションを起動する。

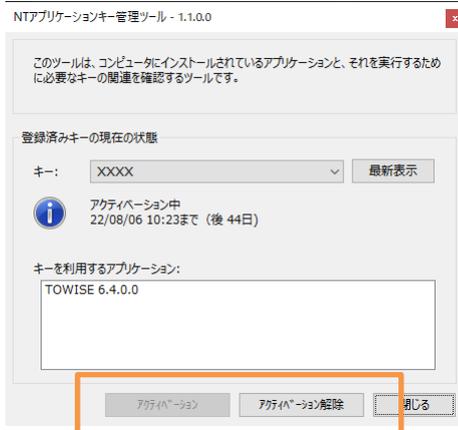
処理に成功すると、残り時間が 24 時間後に延長されます。

取り外し解除

コンピュータにセキュリティキーを接続し、[取り外し解除] をクリックします。コンピュータおよびセキュリティキーが通常の状態に戻ります。

ライセンス認証方式：オンライン認証方式

インターネット上のサーバーでキーコードとコンピュータの紐づけを管理する方式です。アクティベーションやその解除を実行できます。



アクティベーション

選択キーのライセンスを自コンピュータでアクティベーションします。アクティベーション中は定期的なインターネットへの接続が必要です。

アクティベーション解除

アクティベーションを解除します。他のコンピュータがアクティベーションできるようになります。

ポイント

これらの操作は、アイコンを右クリックして表示されるポップアップメニューから実行することもできます。

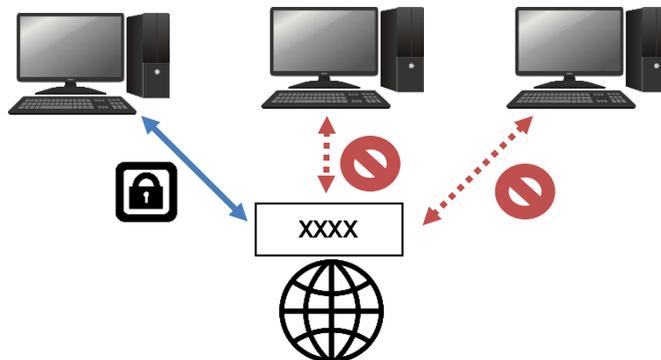
アクティベーション

コンピュータをインターネットに接続し、[アクティベーション] をクリックします。処理に成功すると、アイコン形状が変化します。



注意

コンピュータがアクティベーション中は、他のコンピュータはそのキーコードに対しアクティベーションできません。また、他のコンピュータがアクティベーション中のキーコードに対してアクティベーションすることはできません。



アクティベーション期間について

アクティベーションを実行すると、アクティベーションの有効期間として44日間を設定します。以降44日間は、インターネットとの接続を解除しても、GUIDER ZERO を利用することができます。また、GUIDER ZERO を起動した時に、定期的にインターネットに接続してキーコードとコンピュータの紐づけ状態を確認します。問題ないことを確認すると、有効期間を再び44日間に延長します。

ポイント

NT アプリケーションキー管理ツールを表示すると、インターネットに接続してアクティベーションの状態を確認し、状態に問題がなければ有効期間を再び44日間に延長しますので、有効期間を延長したい際に簡単に行うことができます。

アクティベーション中の残り時間の確認と通知について

アクティベーション中は、アクティベーション有効期間の残り日数を通知領域のアイコン形状で表現します。



また、一定時間が経過すると、画面の右下に通知メッセージを表示します。有効期限が近付いてきたときはインターネットに接続して NT アプリケーションキー管理ツールを起動し、期限を延長してください。



ポイント

1日に1度 GUIDER ZERO を起動する際にバックグラウンドでアクティベーション状態の確認を行い、アクティベーションの有効期限を自動的に延長しますので、定期的にインターネットに接続した状態で GUIDER ZERO をご利用頂くことをお勧めします。

アクティベーション解除

コンピュータをインターネットに接続し、[アクティベーション解除] をクリックします。キーコードとコンピュータの紐づけが解除され、他のコンピュータがそのキーコードに対してアクティベーションできるようになります。

注意事項および制限事項

<セキュリティキー方式／オンライン認証方式 共通>

システム時計を変更しない

NTアプリケーションキー管理では、システム時計を利用した処理を行っています。動作中にシステム時計の変更が検出されると、有効期限管理機能が不能になり、GUIDER ZERO を実行できなくなりますのでご注意ください。

<セキュリティキー方式>

取り外し期限の延長にはセキュリティキーが必要

キーを取り外して利用できる時間は 24 時間に限定されています。期限の延長にはセキュリティキーが必要ですので、いつでも更新ができるよう、外出時には通常通りセキュリティキーも持ち出すことをお勧めします。

セキュリティキーを共有する他のアプリケーションについて

同じセキュリティキーを共有するアプリケーションがインストールされている場合、そのアプリケーションが本機能に対応していない場合は、キーの取り外し設定の状態を認識する事ができません。この場合、セキュリティキーを接続しても利用することができませんのでご注意ください。

取り外し設定中のセキュリティキーについて

取り外し設定中のセキュリティキーは、取り外し設定を行ったコンピュータ以外では利用できません。1 つのセキュリティキーを複数のコンピュータで利用する場合は、利用するコンピュータを変更する前に取り外し設定を解除する必要がありますのでご注意ください。

<オンライン認証方式>

インターネット環境が必要

ライセンスをアクティベーション／アクティベーション解除する際にインターネットへの接続が必要です。また、アクティベーションの有効期限の更新時にもインターネットに接続しますので、定期的にインターネットに接続した状態で GUIDER ZERO をご利用頂くことをお勧めします。また屋外で作業する前には、アクティベーションの有効期間が十分にあるかを確認し、必要に応じてアクティベーション期間を延長してください。

- ◆ このプログラムおよび使用説明書は、著作権上、当社に無断で使用、複製することはできません。
- ◆ このプログラムおよび使用説明書の使用によって発生する直接・間接・特別・偶然または必然的な損益については、一切の責任を負いません。
- ◆ 本製品の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、当社にご連絡下さい。
- ◆ このプログラムおよび使用説明書の内容は、予告なしに変更することがあります。

発行：2022年7月（第八版）

株式会社 **ニコン・トリンプル**